一般社団法人日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構
平成 27 年度社員総会 議事録

日 時 平成 28 年 6 月 30 日(木) 17 時 00 分～18 時 15 分

場 所 一般社団法人日本医療情報学会 会議室

出席者 大江和彦（社員・一般社団法人日本医療情報学会）、錦 成郎（社員兼監事・公益社団法人日本放射線技術学会）、奥田保男（代表理事）、上村幸司（理事）、川眞田実（理事）、近藤博史（理事）、松田恵雄（理事）、渡邊亮一（監事）
山本和子（事務局）

web 出席者 小笠原克彦（理事）

議事に先立ち議長選出が行われ、奥田代表理事の議長就任が全会一致で承認された。続いて、出席者の確認が行われ、議長より平成 27 年度社員総会の成立が宣言された。その後、奥田代表理事より、川眞田理事を議事録作成人とする発言があり、全会一致で承認された。

1. 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告および収支決算

(ア)理事会：奥田代表理事より、配付資料に基づき、平成 27 年度理事会の報告が行われた。

(イ)試験委員会：小笠原試験委員長より、資料に基づき事業報告が行われた。合格者内訳に記載のある新規合格者と保留合格者について説明が行われた。

(ウ)教育委員会：松田教育委員長より、資料に基づき事業報告が行われた。育成セミナーでの問い合わせ内容と今後の検討課題について説明が行われた。

(エ)収支決算：山本事務局長より、平成 27 年度収支決算の報告が行われた。その後、錦監事より、平成 27 年度監査報告書に基づき、「適正に事業が行われている」という監査結果が報告された。

この後、第 1 号議案に対する採決が執り行われ、全会一致で第 1 号議案は承認された。

2. 理事の選任について

奥田代表理事より、当機構の次期理事として、日本医療情報学会より奥田保男・近藤博史・木村通男の 3 名が、また日本放射線技術学会より坂本 博・松田恵雄・川眞

田実の3名が推薦されたことが報告された。

この後、第2号議案に対する採決が執り行われ、全会一致で第2号議案は承認された。

3. 事務局体制と定款の変更について

- ・奥田代表理事より、これまで医療情報技師育成部会が行っていた事務局業務を日本医療情報学会事務局が行うこととし、業務委託費を20万円/年から43.2万円/年にしたいという、日本医療情報学会からの提案について説明が行われた
- ・山本事務局長より、医療情報技師育成部会はすべての業務の引き継ぎを行い、前年度と同様の業務を行えるようにすることの補足説明が行われた。
- ・予算計画表を確認しながら、委託金額に問題ないかの検討が行われ、事務局業務移行の提案が承認された。
- ・上記の承認を受けて、定款第40条の「事務局長」という表現を削除することが承認された。

この後、第3号議案に対する採決が執り行われ、全会一致で第3号議案は承認された。

4. 報告事項

以下の事項が報告された。

(1) 平成28年度事業計画および収支予算

(ア) 理事会

理事会を5回開催する（うち3回はweb会議）。

(イ) 試験委員会

小笠原試験委員長より、試験日時と試験会場の案が提出され、承認された。

(ウ) 教育委員会

- ・松田教育委員長より、本年度も育成セミナーとスキルアップセミナーを東京と大阪でそれぞれ開催することが報告された。育成セミナーについては、試験対策セミナーではなく一般的な教育セミナーであることが補足説明された。一方、スキルアップセミナーについては、更新者のポイント救済を意図し年度末に予定していること、地域連携における画像の取り扱い、画像情報の外部保存に関する内容を検討していることが説明された。
- ・昨年度までの資料在庫の詳細な販売方法や在庫販売については、教育委員会に一任

された。

(エ) 収支予算

奥田代表理事より、昨年度までの実績を基に予算案が提示された。収入面では他の領域にも広報するという方針のもと予測数を増やし、更新料は更新者予想数から、過去問販売金は昨年度の販売実績から計上した金額であり、支出面では委託費および前年度のセミナーの状況に鑑みて謝金の額を増額しているという説明が行われた。また、会議費や試験委員会の旅費が計上された経緯について説明が行われた。

以上をもって総会議事を終了した。

以上

議事録署名人 大江 和彦 印

議事録署名人 錦 成郎 印

議事録署名人 奥田 保男 印

議事録署名人 上村 幸司 印

議事録署名人 小笠原克彦 印

議事録署名人 川眞田 実 印

議事録署名人 近藤 博史 印

議事録署名人 松田 恵雄 印

議事録署名人 山本 和子 印